

平成27年度 第3回日本粘土学会常務委員会議事録

日 時：平成27年7月25日(土) 13:00-15:00

場 所：早稲田大学理工キャンパス 55号館N棟1階 第1会議室

出席者（順不同，敬称略）

黒田，山崎，八田，河野，鈴木（正），高木，志々目，川俣，万福，佐藤，宮脇，岡田，田村，日比野，鈴木（憲），土信田（事務局），篠原[記]

1. 報告事項

- (1) 編集 粘土科学の発行・編集状況（鈴木（正））：第54巻1号の発行予定（8月）が報告された（別紙）。
- (2) 編集 Clay Science の発行・編集状況（高木）：Vol.18 No.3以降 Vol.19No.2までの発行状況と予定が報告され，定期的発行に必要な投稿数確保の方策が説明された。また DOI 取得が重要であること，提案型セッションから特集号を依頼することが提案された（別紙）。
- (3) 会計（志々目）：平成27年度会計中間収支状況が報告された（別紙）。
- (4) 行事：審議事項に含めて報告することとなった。
- (5) 国際協力（佐藤）：①AIPEA Educational Series Vol.2の出版が紹介された。②第3回 Asian Clay の開催日程が2016年11月18日（金）～20日（日）と決まり，日本側組織委員として，佐藤（資源），河野（地質），川俣（化学），田村（材料）の各会員が協力することが報告された。また同年の討論会は国内で別に実施することが確認された。③7月に開催された Euroclay2015 の国内からの参加者数等が報告された。
- (6) 企画
 - ①標準粘土（宮脇）：標準粘土の購入依頼状況が報告された。非会員に対する購入数量等への対応が説明された。新規候補試料のキャラクタリゼーション結果を第59回粘土科学討論会で発表することが報告された。
 - ②シンポジウム：審議事項に含めて報告することとなった。
 - ③ホームページ（岡田）：学会法人化に向けた対応の検討，準備を行う旨が報告された。
- (7) 庶務 会員動向（篠原）：会員の動向に関して報告された（別紙）。
- (8) 連合等（篠原）：日本地球惑星科学連合の状況と，日本学術会議情報として学会誌の authorship の在り方と二重投稿禁止に関する規定の整備が求められつつあることが報告された。
- (9) 事務局（土信田）：共催・協賛依頼について報告された（別紙）。また，北川隆司鉱物コレクション特別展が各地博物館で継続中との案内があった（宮脇）。
- (10) その他 特になし

2. 審議事項

(1) 第 59 回粘土科学討論会について

川俣行事委員より会計予算案とプログラム案が説明された(別紙)。予算案に関して、企業広告数、企業向けセミナー資料集の印刷費、懇親会費収支、見学会費用補助などが審議された。プログラム配布、要旨集印刷の日程が迫っており協力することが申し合わされた。その他、会場周辺の宿泊、交通状況の特徴について説明があった。また、鈴木(憲)委員より、2 件の提案型セッションの採択経過が説明された(別紙)。

(2) シンポジウムについて

①田村企画委員より特別講演とシンポジウム内容が説明され、講演時間配分、終了後の懇親会への移動時間と手段について確認された。また、プログラムを掲載する粘土科学の発行予定が確認された。②日比野企画委員より企業向けセミナーに関して説明され、シンポジウムと企業セミナーのポスターを学会ホームページに掲載していることが紹介された。

(3) 粘土科学討論会に関する申し合わせ事項について

河野常務委員長より、討論会に関する申し合わせ事項が 2007 年以降未改訂であり、開催経費、シンポジウム講演者への対応、講演募集に関して現状に沿った改訂案が説明された(別紙)。会計報告書は従来の収支報告内容と同じであることが確認され、Web ページからの講演申込みを削除する修正点が指摘された。

(4) 名誉会員の推挙について

渡嘉敷義浩会員、鳥居一雄会員、山岸皓彦元会長の名誉会員への推挙が報告され、評議員会に諮ることとした。

(5) その他 特になし

3. 協議事項

(1) 平成 27 年度日本粘土学会賞等選考結果

八田選考委員長より、学会賞等の選考経過と学会賞 1 名、功績賞 1 件、奨励賞 2 名、技術賞 1 件の選考報告があり確認された(別紙)。

(2) 平成 27 年度論文賞等選考結果

八田選考委員長より、論文賞 3 編の選考と選考経緯の報告があり確認された(別紙)

(3) 平成 27 年度日本粘土学会学術振興基金賞選考結果

山田委員長からの学術振興基金賞の選考結果報告が確認された(別紙)

(4) 法人化委員会からの報告

八田法人会委員長より、法人化委員会の作業経過、法人の定款・会員規定・会費規定・役員選出規定の各案、総会までの作業予定が説明された。会員への事前周知の方法、会員が属する 6 部門の名称変更、総会決議数について協議された。

4. その他 特になし

以上